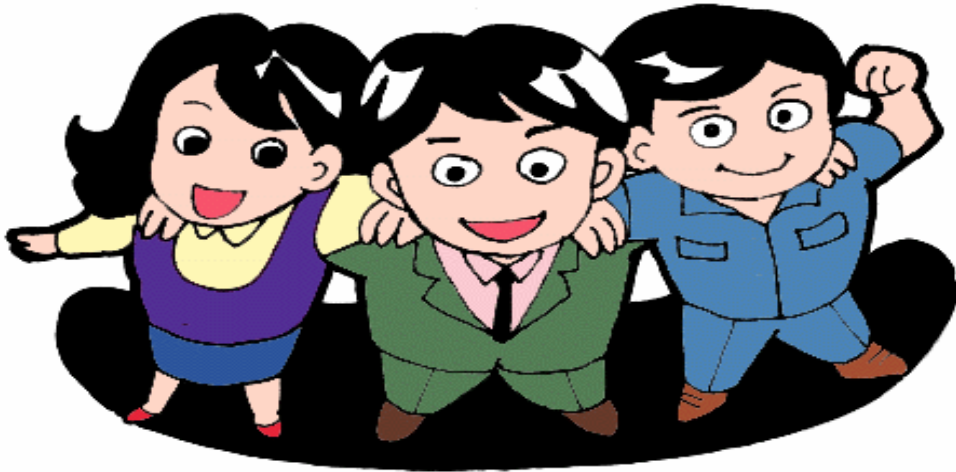


市民活動助成制度募集要項

平成 24 年度助成事業を募集します。



地域課題の解決を図るため、新たな活動を起こしたい！！

これまでの活動をさらに広げていきたい！！など・・・

自立した市民活動を応援するための制度です。

まずは、協働推進課までご相談ください！！

【申請受付期間】 9月5日（月）～9月30日（金）

■事業募集に向けたキックオフイベントのご案内

【事業説明会】7月15日（金） 9：30～11：00 議会棟3階 特別委員会室
7月15日（金） 13：30～15：00 ”

【市民活動助成制度支援講座】“なるほど！助成金申請のコツ”
9月9日（金）18：30～21：00 まつど市民活動サポートセンター
9月16日（金）18：30～21：00 ”

1. 制度の趣旨

この助成制度は、新たな市民活動を立ち上げるため、又は、既存の活動をさらに発展させるための事業に要する一時的な資金を助成することで、市民活動の活性化を図り、豊かで活力ある地域社会の実現に貢献することを目的とします。なお、この助成金は市民との協働により積み立てられる「松戸市協働のまちづくり基金」（注1）を原資としています。

（注1）松戸市協働のまちづくり基金

この基金は、市民、市民活動団体、事業者の皆様から寄せられた寄附金及びその同額を市費で積み立てるマッチングギフト方式を取り入れた基金です。（裏表紙参照）

2. 対象者の要件

助成事業に申請できる方は、次に掲げる要件を満たす市民活動団体（注2）です。

- （1） 市内に事務所又は活動場所を有すること。
- （2） 構成員が5人以上であること。
- （3） 団体の運営に関する規約、会則を定めていること。
- （4） 適切な会計処理が行われていること。

（注2）市民活動とは、自主的に行われる営利を目的としない社会貢献活動のうち、次のいずれにも該当しないものをいいます。

- ① 宗教上の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とする活動
- ② 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とする活動
- ③ 特定の公職（公職選挙法（昭和25年法律第100号）第3条に規定する公職をいう。以下同じ。）の候補者（当該候補者になろうとするものを含む。）若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とする活動

3. 対象事業（実施期間 平成24年4月1日～平成25年3月31日）

申請できる事業は、団体が行う公益性の高い市民活動のうち、次のいずれにも該当する事業とします。又、1団体1事業の申請ができます。

- （1） 団体が新たに行う事業又は既存の事業を拡大若しくは発展させる事業であること。
- （2） 団体の構成員のみを対象とする事業でないこと。
- （3） 助成金の交付を受けようとする年度内に完了する事業であること。
- （4） 本助成金を過去に2回以上受けた事業でないこと。

※ なお、本市の他制度で財政的支援を受ける事業は対象となりません。

4. 助成のメニュー

(1) 助成金交付

助成金交付の対象要件については、次の通りとなります。

① 対象経費

事業に要する経費のうち、助成金交付の対象となる経費は次のとおりです。

【対象となる経費】	
報償費	講師やアドバイザーへの謝礼金など
印刷製本費	パンフレット・ポスター・報告書等の印刷製本費など
消耗品費	会議資料・チラシ・ポスターなどの用紙、材料代など
委託料	専門的な知識や技術に対し、業務を外部に委託した費用など
使用料	会場使用料など（広く市民を対象としたもの）
賃借料	機材等のレンタル料など
通信費	募集案内や活動資料等を送付するための切手代や宅配便料など
保険料	事業実施のためにかかる行事保険料など
※ その他、事業に要する直接経費のうち、市長が必要と認めるもの （備品等の経費につきましては、個別に内容を審査します。）	

【対象とならない経費】
会議や打ち上げなどの飲食費
スタッフや参加者の交通費
団体の維持や運営に関する経費(会場使用料も含む)
領収書等により支払ったことが明確に確認できない経費
その他、事業に直接関わらない経費（ボランティア活動保険は対象外経費）

② 助成金の限度額

ア 対象となる経費の90%以内であること。

イ 1事業あたり10万円以内であること。

③ 助成金の総額

助成金の総額は、「松戸市協働のまちづくり基金」への寄附金額（22年度積立分）に応じて、300万円までの範囲でスライドします。つまり、寄附金が多ければ、助成できる事業が増える仕組みとなっています。

(2) イベント会場の確保

講演会やフォーラム事業など、広く一般市民を対象に開催するイベント会場の確保について、市が支援します。協働推進課までご相談ください。

(3) 広報活動支援

広報まつどへの掲載及び市役所情報コーナーへの掲示並びに公共施設へのチラシの配布などが想定される場合については、協働推進課までご相談ください。

5. 申請方法（申請書の作成）

申請方法については、次の通りとなります。

(1) 申請書の提出

- ① 松戸市市民活動助成金交付申請書（要綱第1号様式）
（添付書類）団体概要調書・事業計画書・事業の予算計画書

平成23年9月5日（月）から9月30日（金）までに協働推進課まで直接持参し、提出してください。提出部数は1部（なお、申請書は個人情報を除き公開します。）
※ 団体等の活動実績など参考資料を添付する場合には、9部提出してください。

- ・ 様式は、松戸市公式ホームページからもダウンロードできます。
ホームページ <http://www.city.matsudo.chiba.jp>
くらしの情報 → ■分野別から探す（市民活動） → 協働のまちづくり

(2) 提出先・問い合わせ先

松戸市 市民環境本部 市民担当部 協働推進課
〒271-8588 松戸市根本387-5（松戸市役所本館3階）
電話 047-366-7062 FAX 047-704-4009
E mail mckyoudou@city.matsudo.chiba.jp

申請書の作成

申請書の作成にあたりましては、次の相談支援を行います。

□ 申請書作成における相談窓口の設置【事前予約制】

「アイデアや意欲があっても、どうやって提案書に書いたらいいのか分からない？」
こんな悩みをお持ちの皆さん、ぜひご相談ください。

事前予約制で相談に対応しますので、協働推進課までご連絡ください。

□ まつど市民活動サポートセンターにおける相談体制【事前予約制】

まつど市民活動サポートセンターでは、市民活動に関する各種相談をお受けしています。事前予約制で相談に対応しますので、ご連絡ください。

（まつど市民活動サポートセンター）

〒271-0094 松戸市上矢切299-1（総合福祉会館内）

（電話）047-365-5522

□ 市民活動助成制度支援講座 『なるほど！助成金申請のコツ』

助成金申請を支援する講座を開催します。

講座の開催は9月9日（金）、9月16日（金）を予定。場所は、まつど市民活動サポートセンターです。詳細は広報等でお知らせしますので、ご確認ください。

6. 申請書の審査（書類審査、公開プレゼンテーション審査及び本審査）

申請書の審査にあたっては、3段階の審査を行います。

審査については、すべて傍聴することができます。詳細は広報等でお知らせします。

なお、申請書の内容につきましては、個人情報を除き公開します。

（1）書類審査

申請のあった事業について、応募要件や事業内容などの適格性を書類審査します。

審査は市民、学識経験者等で構成される松戸市協働のまちづくり協議会（以下、「協議会」という。）が行います。

（2）公開プレゼンテーション審査

申請された事業内容については、申請者に事業説明を行っていただきます。また、審査場面においては、申請者に対し、協議会が質疑を行います。

日程 平成23年10月22日（土）

場所 松戸市役所 議会棟3階 特別委員会室を予定しています。

※ 審査の順番は、受付順とします。時間については、別途お知らせします。

注3 審査基準

- | | |
|----------|-------------------------------|
| ・先見性・独創性 | 課題の設定、事業手段に新たな着想や創意工夫があるか。 |
| ・活動の有効性 | 市民の利益につながる事業成果が期待できるか。 |
| ・助成の必要性 | 助成する必要性、妥当性、課題解決の緊急性、重要性が高いか。 |
| ・助成の適格性 | 協働の基本理念に則り、団体の自立性の確保等が担保されるか。 |
| ・活動の将来性 | 助成終了後の自立化、将来展望が明確になっているか。 |
| ・手段の効率性 | 事業費の見積り及び助成金額が適切か。 |
| ・実現可能性 | 自己資金の確保や実施手段が実現可能な内容であるか。 |

（3）本審査

採択候補の決定につきましては、審査機関である協議会が公開プレゼンテーションによる審査後に審査会を開催し、結果を取りまとめて市長に答申します。

【審査結果】

- （1）助成金事業の採択の可否及び付帯意見、点数による採択優先順位
- （2）助成金額の査定

7. 採択候補の決定

市長は、審査機関である協議会からの答申に基づいて採択候補を決定します。

候補の決定方法

採択候補の決定は、予算（予定額）の範囲内で行うものとし、優先順位の高い方から順に選考します。平成24年度の予算は「松戸市協働のまちづくり基金」への寄附金の額に応じて決定するものとし、300万円までの範囲でスライドします。

結果については、平成24年1月中旬ごろ文書にて通知をします。

8. 予算措置

市長は、採択候補とした事業の助成金について、予算化などの必要な措置を行います。

平成24年度予算については、市議会の承認を経て成立します。予算成立後、その予算の範囲内において助成金の交付を決定し、文書にて通知します。

9. 助成金の請求（概算払）→ 事業の実施

新年度より事業を実施します。なお、助成金は概算払での請求ができます。

10. 事業完了後、実績報告書（収支決算書等）の提出

事業完了後、30日以内又は当該年度末のいずれか早い日までに、事業の実績報告書を提出していただきます。なお、関係書類として、活動状況報告書、収支決算書、収支内訳書及び事業経費の証拠書類（領収書等）を添付していただきます。

報告書の内容については、ホームページ等で公表します。

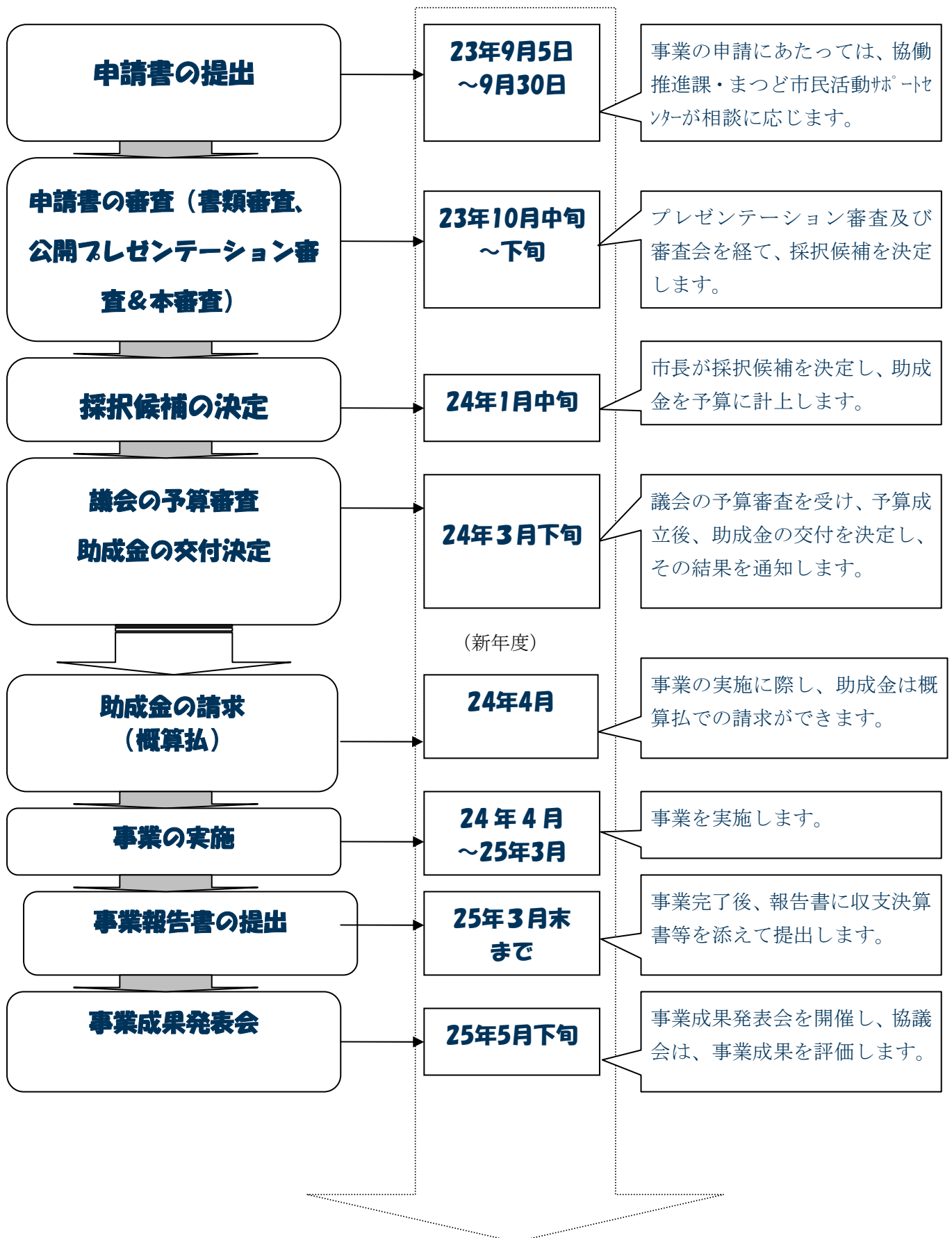
11. 助成金の確定及び助成金の精算

事業の実績報告書（収支決算書、収支内訳書及び領収書等の証拠書類）に基づき、事業の成果やその内容を審査し、助成金の額を確定します。助成金の確定通知は、文書にて通知します。又、審査の結果、精算残金があるときは、速やかに返還していただきます。

12. 事業成果発表会

事業の成果については、事業成果発表会を公開にて開催します。開催は、平成25年5月下旬を予定しています。また、実績報告書並びに事業成果を振り返る、ふりかえりシートなどを基に、協議会が事業に対する評価を行います。

13. 事業の流れ・スケジュール



記入例

第 1 号様式（第 6 条関係）

松戸市市民活動助成金交付申請書

年 月 日

（あて先）

松戸市長

住所（所在地）

申請者 団体の名称

代表者氏名

印

平成 24 年度松戸市市民活動助成金の交付を受けたいので、松戸市市民活動助成金交付要綱第 6 条の規定により下記のとおり関係書類を添えて申請します。

記

- 1 事業名 ○○○○事業
- 2 事業費総額 ○○○, ○○○ 円
- 3 交付申請額 ○○○, ○○○ 円
- 4 添付書類
 - (1) 団体概要調書
 - (2) 事業計画書
 - (3) 事業の予算計画書

(第6条関係)

団体概要調書

団体名		
代表者名		
事務所(連絡先)	〒	
	電話	Fax
	E-mail	
設立年月日	年 月 日	
規約・会則	※ 別紙添付	
構成員数	人 ※ 別紙添付	
団体の目的		
活動の実績	※これまでの実績及び実績のわかる機関紙等があれば資料として添付してください。	
予算決算規模	今年度予算額 円	
	前年度決算額 円 ※別紙添付	

- ※ 団体の規約・会則を添付してください。
- ※ 役員名簿・構成員名簿を添付してください。
- ※ 今年度予算書、前年度決算書を添付してください。

(第6条関係)

事業計画書

事業名	
団体名	

★貴団体が申請する事業について、お伺いします。

1. どのような地域課題を解決したいのか、その現状や背景などについても含めて記載してください。

2. それらの課題を解決することで、どのような地域にしたいのかを記載してください。

3. どのような地域課題の解決につながるのかが、分かるように事業内容を記載してください。

・事業内容

・想定されるスケジュール（事業内容について、具体的な取り組みを下記のとおり記載してください）

	具体的な取り組み	実施体制、対象、場所など
4月～6月		
7月～9月		
10月～12月		
1月～3月		

4. 事業に取り組む上での達成目標を記載してください。

※事業目標は、できるだけ数値などを用いて、具体的に記載してください。

5. 助成金終了後、どのような活動に取り組むのかを記載してください。

(第6条関係)

事業の予算計画書(例)

【収入】

申請者	(自己資金) 〇〇会費	金額	積算内訳
			20,000円
	自己資金合計(a)	20,000円	
市	助成金申請額(b)	100,000円	
	収入合計(c)(a+b)	120,000円	

【助成金申請額(b)チェック項目】

1. 対象となる経費(d)欄の90%以内
2. 1事業あたり10万円以内

【支出】

交付対象経費	項目	金額	積算内訳
		〇〇講演会謝礼金	100,000円
	広報チラシの印刷	10,000円	1,000部×10円
	会場使用料	5,000円	
	対象となる経費合計額(d)	115,000円	
その他	スタッフ飲食費用	5,000円	
		円	
	その他経費合計額(e)	5,000円	
	事業費(f)(d+e)	120,000円	

※ 対象となる経費、対象とならない経費については、募集要項を参考にして下さい。

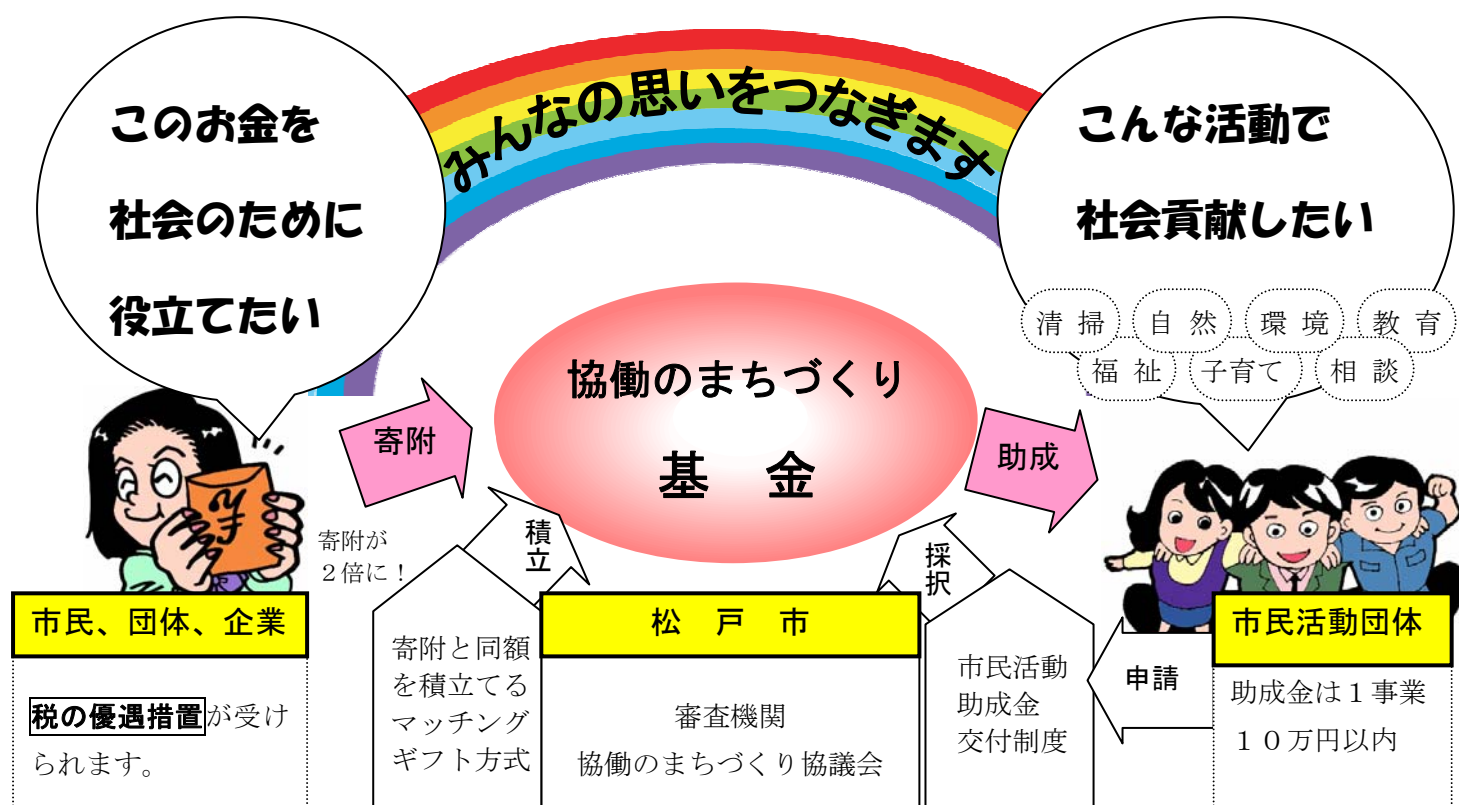
◆ 平成23年度の市民活動助成事業では、次の14事業を実施しています。

平成23年度市民活動助成制度団体一覧

	団体名	事業名	総事業費	助成金額
1	デフィブリーるの会	「AEDの正しい使用法を広めたい」事業	300,000円	100,000円
2	松戸里やま応援団一起の会	八ヶ崎の森再生整備事業	170,000円	100,000円
3	松戸里やま応援団 三樹の会	若者と協働の森づくり	350,000円	100,000円
4	松戸里やま応援団 「七喜の会」	「紙敷石みやの森」 保全育成事業	124,002円	100,000円
5	香実会	五香、六実地区歴史再発見 事業	113,000円	100,000円
6	バリアフリーまつど市民会議	福祉のまちづくり推進のためのシンポジウム・先進地見学 事業	160,000円	100,000円
7	クリニカルアートをひろげる会	芸術による認知症予防及び進行抑制のための事業と認知症高齢者の介護者への支援事業	250,000円	100,000円
8	特定非営利活動法人 子どもの環境を守る会 Jワールド	Jキッズ 子どもまつり事業	115,000円	100,000円
9	まつど「1/4の奇跡」上映実行委員会	「宇宙の約束」上映と山元加津子氏講演会	257,741円	100,000円
10	不登校問題を考える東葛の会『ひだまり』	不登校の理解を深める本の作成と配布事業	200,000円	100,000円
11	まつどサロンネットワーク	まちづくりコラボサロン 事業	165,000円	100,000円
12	NPO法人子どもとまつど	「手と手で話そう Part 2」 事業	122,500円	100,000円
13	松戸生活やくだちたい	生活に役立つ「暮らしとお金」のセミナーと相談会	214,000円	100,000円
14	男女共同参画推進グループ ファミリーサポート勇気づけ	健康な心を育む勇気づけの対応	130,000円	100,000円

松戸市協働のまちづくり基金

この基金が、まちを明るく元気にする市民活動を応援する市民活動助成制度の原資となっています。



助成対象となる市民活動を毎年度募集しています。なお、募集のあった事業は、公開審査を経て採択候補となり、予算成立後に実施を決定します。

平成23年度実施分として採択された事業は15事業です。

詳細は、ホームページなどをご覧ください。

問い合わせ

松戸市 市民担当部

協働推進課 電話366-7062